

まちかど ネットワーク

「まちかどネットワーク」は、皆さんの地域の話題を中心にお届けするコーナーです。  
 皆さんの身近で起こった出来事、御意見などをお寄せください。連絡先：  
 市内永田町一―100 市広報広聴課 電話  
 五―0133 内線二六三三  
 締め切りは毎月十五日です。

市長への  
手紙から

温水プールの建設を

このコーナーは市長への手紙をお寄せくださった人の中から、意見・要望・提言などを紹介します。今回は、大淵・希望ヶ丘の久保田茂子さんの「温水プールの建設」についてです。（市長への手紙は、各公民館などに備え付けられています）

〈市長への手紙〉

市の北部大淵に住んでおります。神奈川県から転居して来ましたので、冬の寒さや、梅雨時の霧になれるまで少し時間がかかりました。しかし、毎日の富士山の眺めは実に神秘的です。富士市に住んで十三年目の今では、不便なこともありませんが、空気がよく健康な毎日を幸せに



久保田茂子さん

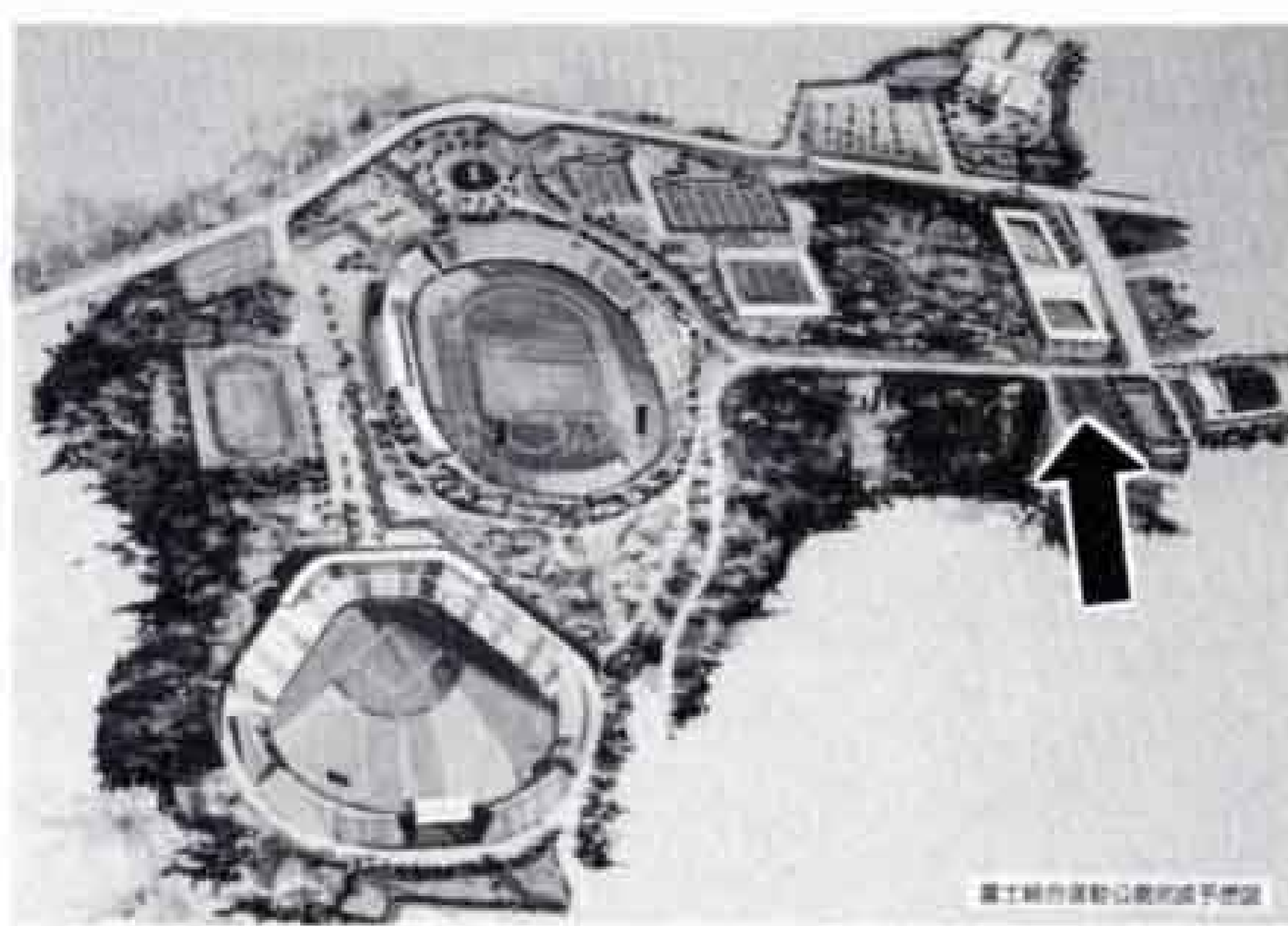
感じています。

さて、だんだん年をとってきまして、健康でありたいため、少しでも全身運動をしたいと思っております。それは水泳が一番。資金も大変でしょうが、市内のごみの処理場の熱または、太陽熱を有効に使って温水プールをつくってほしいと思います。余り入場料が高いと利用できませんので市営にしたいと思いますが、いかがでしょうか。

六十三年度に建設します

〈市長の答え〉

市長への手紙ありがとうございます。室内温水プールについて



△総合運動公園完成予想図 (矢印が温水プール)

は、ふじ21世紀プラン（総合計画）により、昭和六十二年に設計委託、六十三年でプール建設工事が行われることになっております。温水は第一清掃工場のごみを燃やした余熱を利用する設計で、六十三年には待望の室内温水プールが完成します。建設の場所は、大淵地区にある富士総合運動公園内に計画しています。実際に市民の皆さんが使用できるのは、六十四年度となる見込みです。具体的な内容は追って広報ふじなどでお知らせします。楽しみにお待ちください。

市民彫刻教室の講師

うるし ばた ゆう じ  
漆畑勇司さん  
柳島(32歳)



二月十日から三十一日まで計四回、市主催では初めて市民彫刻教室が開かれます。漆畑さんはその講師。富士市に生まれ富士市で生活するただ一人の具象彫刻家です。既に作品は富士南小、富士中など、市内の五つの学校にあります。現在は広見公園に、万葉集の東歌（あづまうた）の中から相聞歌（あひまか）の一篇をイメージ

した作品を手がけています。美術の道に目が向いたのは小学校五年生のとき、友達のかいた油絵を見たのがきっかけで興味を持ちました。昭和五十三年に東京造形大学を卒業後、帰郷ししばらく産休臨時講師をしていました。彫刻への情熱を捨てがたく、この道を選びました。富士市の文化について「工業都市だけあって実利的、形としてすぐにあらわれない部分に金をかけるのが下手」と鋭い指摘。市民の彫刻に対する理解を広げるだけでなく、将来は富士市の文化活動をリードする人物の一人となるでしょう。